

2011 年に向けて新年のご挨拶 (審判副委員長 宮本尚一) 次回発行 4月予定

昨年は4年に1度のFIFAワールドカップが南アフリカで開催され、日本代表は見事に予選リーグを突破し、自国開催以外で初のベスト16に進出しました。また、日本の審判団も素晴らしいレフェリングを見せ、ドイツ大会に続き大変高い評価を得ました。2010年は、日本サッカー界にとって、素晴らしい一年であったと言えるのではないのでしょうか。また大阪では、堺市に国内最大規模のナショナルトレーニングセンター“J-GREEN堺”が4月にオープンし、今年の3月までには目標をはるかに上回る6000試合以上の試合がこの一年間に開催される事となりました。

その中で、指導育成審判員の皆様も審判割当を受ける試合数が激増している事と思いますが、ただ単に試合をこなすのではなく、一人ひとりがレフェリング技術向上のために、明確な目標を持って試合に臨んでいただきたいと思います。

2011年は、様々な公式競技会を始めとして、昨年同様全国規模のフェスティバルも開催される予定となっています。この絶好のトレーニングの場を活用して、指導育成審判員の皆様がステップアップしてもらえ事を期待しています。目標とするゴールに皆さんそれぞれ違いはあるかと思いますが、プレイヤーズファーストの気持ちを忘れずに、安心して試合を任せることが出来る“アクティブレフェリー”として活躍されますことを期待し、新年のご挨拶とさせていただきます。今年もよろしくお願いいたします。



女子サッカー研修会(12/25~28開催)

12/25~28の4日間、「第1回なでしこハイスchoolカップ in 堺」がJ-Green 堺(堺 NTC)で開催されました。この大会を新たな女子審判員の発掘として延べ30人以上の女子審判員に参加して頂きました。

大阪に女子審判員がますます増えるといいですね。以下、参加者のコメントです。



最終日に参加された審判員の方々

●主審を優しく教えて頂けて本当に勉強になりました。なかなか指導してもらえる機会が少ないので良い経験になりました。ありがとうございます。今チームに3級を持っている選手が少ないので来期取得を考えているのでまたお願いします。

(21歳/4級)

●初めて審判のチームプレーを感じる事ができて、(ほとんど助けてもらった状態ですが...)本当に楽しかったです。アイコンタクトとか、打ち合わせに聞いていたシグナルとかコミュニケーションが凄く楽しかったというか嬉しかったという感じです。1,2級のワッペンはやはりかっこいいです!! 勉強になりました! ありがとうございます。

(28歳/3級)

●全くの初心者で不安いっぱいでしたが、親切に指導して頂き感謝の気持ちでいっぱいです。あまりの寒さで指導して頂いた事をしっかり聞けなかったような気がします。すごく下手で迷惑だったと思いますが、私は楽しかったです。気候のいい時にもう一度ついて教えていただきたいなと思いました。本日はお世話になりました。

(37歳/4級)

●DVDを見るだけとか、話を聞くだけでなく、プラスして実際のゲームに審判として出て、試合を経験できたことが本当に良かった。経験を積むことで自信になった。このような機会があったら、また参加したい。今後は3級の資格をとりたい。普段は選手としてサッカーをしているが、今回は審判目線でサッカーに関わって、いつもとは違う見方ができ楽しかった。

(大体大/4級)

●副審は思った以上にきびしく、でも大切な役割って思った。(14歳/4級)



副審の指導を受ける審判員



真殿氏による講義

2級昇級試験合格のお知らせ！

10月、11月に2級試験が行われ大阪から4人の新2級が誕生しました。皆様おめでとうございます。指導育成部で培った経験を十分に発揮し、更なるご活躍を期待しております。以下、2011年に向けて合格者の声です。

●福井英三氏

指導育成部の方々やインストラクターの方々の熱心なご指導と審判仲間のアドバイスのお蔭で、昨年11月に2級に昇級させて頂く事ができました。本当に感謝致しております。今後、今まで以上にしっかりと勉強をし、少しでも成長できるように、初心を忘れず、努力して参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

●渡辺康太氏

2010年は本当にたくさんの方に支えられ、無事2級に昇級する事が出来ました。2011年は2級としての自覚と責任を持ち、さらなる成長が出来るよう今まで以上に頑張りたいと思います。

●原健二氏

私が勝手に思っている、仲間の皆様のサポート、励まし、指導の結果ひとつ上のステージにチャレンジ出来る機会がもらえました。しかしこれからも「どんな年代、レベル、試合であっても、自身のベストで向上心を持って臨むこと。」その結果が、試合後、選手の笑顔や求められる握手だというスタンスは変えず、楽しく一生懸命やって行く所存です。ご指導やサポートありがとうございました、また今年もよろしくお願い申し上げます。

●濱田隆宏氏

昨年11月に昇級試験を受け、12月に無事合格通知をいただきました。皆様のサポートがあったからこそだと思います。ありがとうございました。今後はこれに満足せず、さらに精進しさらに上級を目指したいと思います。

2010年度大阪トレセンを終えて

（3級インストラクター 菅完次氏）

新年を迎え、皆様方におかれましては審判活動ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年12月23日（祝）枚方高校での第3回をもって、2010年度大阪審判トレセンを無事終了することができましたことをご報告いたします。

大阪審判トレセンは、大阪府において関西で活躍できる審判員および審判インストラクターの育成、また地域トレセンとの連携により多くの最新情報を迅速に伝達できる制度の充実を目的と目標に掲げ、今年度はトレセンダイレクターに日本協会インストラクターの西岡昌弘氏（滋賀）をお迎えして、審判員4名（岡氏・白石氏・廣瀬氏・下石氏）インストラクター2名（大原氏・菅）のメンバーで、インストラクター部新規事業として2010年度より実施いたしました。トレセンの概要は、タイムスケジュールの許すかぎり地域トレセンに則した内容をメニューに組み入れました。以下が主な実施内容です。

（1）ダイレクターレクチャー

（2）インストラクタープレゼンテーション&プラクティカルトレーニング

（3）ゲームのレフェリング分析



大原インストラクターの
指導を受ける審判員

審判員の皆様は全く予備知識の無いまま本トレセンに参加した経緯があり、インストラクターも含めて手さぐり状態での初年度となりましたが、審判員とインストラクターが同じ時間・空間を共有できること、ダイレクターがトレセン全体をアセスメントしていただけるこの制度は、普段の審判活動とは違った観点からスキルアップと情報伝達ができる新しい研修方法として、審判員ならびにインストラクターの方々にも理解していただけるものだと思っております。本年度は私がトレセン運営担当兼受講者として参加したため、行き届かない面が多々あったこと存じます。この紙面をお借りして「大阪審判トレセン」の趣旨を皆様に認知して頂き、

次年度ご参加いただける方々がスムーズな準備と本トレセンへの各々の期待に応えるカリキュラムを考案していきたいと考えております。

最後になりましたがトレセン実施に際して、セッティングも含めまして各方面から多大なご厚情とご協力を賜りましたこと、また西岡ダイレクター、各回の運営を支えていただきましたオブザーバーの皆様に、あらためて御礼申し上げます。ありがとうございました。

【速報】サッカー日本代表アジアカップ優勝！

カタールで開催されていたアジアカップで見事日本代表が優勝しました。深夜の決勝でしたがテレビで見た方も多かったはず。

この調子で日本サッカーが盛り上がっていくといいですね！！



菅インストラクターの講義



西岡氏(手前)ら、試合を分析するインストラクター

指導育成部今後の予定

2 / 24（木） 19時から

月例勉強会（大阪府協会）

3 / 5（土） 6（日）

フォローアップ研修会（昇級者）

3 / 17（木） 19時から

月例勉強会（大阪府協会）

3 / 20（日）

開幕前研修会（長居第2陸上）